



環境にやさしいコシヒカリ  
「うしく河童米」

問 農業政策課  
☎内線1811、1812



「1年間の苦勞が、オーナーさんの「今年もありがとう」「毎年楽しみだよ」という言葉で報われる引き渡しは、生産者にとって最高の日。なかなか

2月28日、抜けるような青空の下、27年産うしく河童米の2回目の引き渡しが無事に終了しました。このお米は、農薬や化学肥料を通常の半分以下に抑えて栽培され、茨城県の特裁栽培農産物の認定を受けています。4月にオーナーを募り、市内の指定水田を選んでいただいて、収穫を迎える9月に生産者が直接引き渡す「オーナー制度」を採っています。



今年も、4月18日(月)からオーナーの募集がスタートします。価格は30kgが8000円、10kgが3000円。玄米でお渡しします。ぜひ、牛久のコシヒカリ100%の味をご賞味ください。

か生産者と消費者が言葉を交わす機会はないものですが、河童米にはそれがあります。会長の花島常雄さん(下根町)は、「米の消費量が減っている今、付加価値は絶対に必要。これからも、より安全安心な米作りを続けるよ」と、力強くコメント。



問 廃棄物対策課 ☎内線1571~1573  
牛久クリーンセンター ☎830-9333



「家庭ごみ」ルールを再度確認しましょう！

◆ごみ集積所利用のルール ごみは**収集日当日の朝8時まで**に、所定の集積所へお出してください。収集後に出されたごみは回収しません！

ごみの種類	注意事項
燃えるごみ/燃えないごみ 白色トレイ・白色発泡スチロール	市指定のごみ袋を使用して、出してください。
【資源物】 新聞紙・雑誌類、段ボールや牛乳パック	それぞれひもで縛ってください。(雑紙は、紙袋に入れて、ひもで縛って出せます。)
【資源物】 びん・ペットボトル	かるくすすぎ、資源物の日にオレンジ色の専用のバックに直接入れてください。
【資源物】 缶	緑色の専用のバックに入れてください。
粗大ごみ(家庭から出される30cm以上のごみ)	詳しくは「牛久市暮らしの便利帳」「資源物とごみの分け方・出し方」をご覧ください。
乾電池 月に2回出せるようになりました！	第3資源物の日に収集している乾電池ですが、4月1日から排出できる回数が増え、第1・3資源物の日に出来るようになりました。透明な袋に入れて、陶磁器カゴのとなりに置いてください。

◆おねがい 燃えるごみの中には、新聞紙・雑誌などの紙資源やペットボトル、燃えないごみの中には、缶類などが多く混入されています。資源物は、トイレトーパーや洋服など、私たちの生活に密着したものに再生利用されますので、きちんとした分別の徹底をお願いします。